

夏

外気温33.4℃

室温27℃

窓から

74%

熱流入

夏の暑さは、窓から入ってくる。

8月10日14～15時(日平均外気温の最大日)、東京、アルミ(複層ガラス仕様)※H11省エネ基準で建てた住宅モデルによる計算結果より

「窓」は熱の出入りが一番多い場所です。

夏、住まいに入ってくる熱の約7割は窓から入ってきます。
窓からの熱の侵入を抑えることで、室温の上昇を抑えることができます。



窓のそばに
電気ストーブが
あるようなもの...

※ 左記換算は、山善(YAMAZEN) 遠赤外線電気
ストーブ DSE-KC103(T) 消費電力990W[強]
時を想定しております

家の中でも、熱中症になる危険アリ!!

熱中症にかかる、およそ半数が高齢者によるものです!

どうして高齢者が熱中症になりやすいのか?

(1) 体温調節能力の低下

体温を下げる作用がある汗が、加齢にともない出にくくなる。

(2) 水分の摂取量が少ない

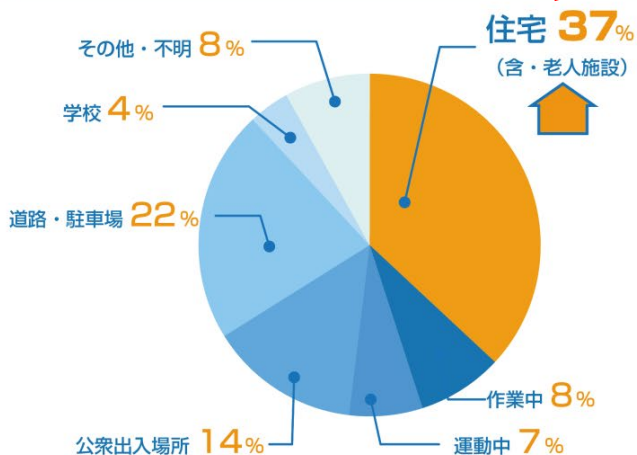
通常、水分が体に不足すると脳が水分補給の指令を出すが高齢者はこの働きが弱まる。
夜間の頻尿や尿漏れの心配から水分摂取を我慢する方も多いが非常に危険。

(3) 水分が出てしまう

汗が出たり、のどの渇きを覚えたら赤信号で、自覚症状が無いまま倒れることもあり注意が必要。



熱中症の発生場所とその割合



* 参考: 健康維持増進住宅研究委員会編著: 健康に暮らすための住まいと住まい方エビデンス集、技報堂出版、2013年6月所収、東京消防庁 2012年度報告より

室内への熱の侵入を窓辺で防ぎましょう!!

リモコンスリットシャッター



目覚めてピッ、の一瞬操作。

「リモコンスリットシャッター」なら、エアコンを操作するのと同じ感覚で、朝夕や外出・帰宅時など、こまめに開け閉め。

毎日、便利に使えます。

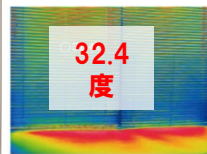


室内温度を20℃
室外側から赤外線ランプをあてると…

室内ブラインド



内部の熱が
逃げない

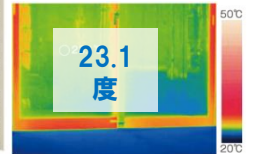


※ルーバー角度:45°

スリット付のシャッター



年間冷房費
約2割削減！



※スリット:開

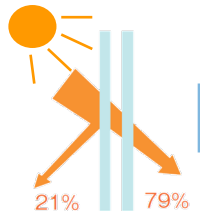
洋風すだれアウターシェード



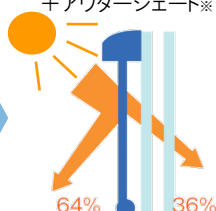
複層ガラス+アウターシェードで

60%以上の日差しをカットします!!

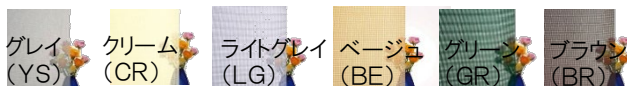
複層ガラスのみ



複層ガラス
+アウターシェード※



生地は全6色

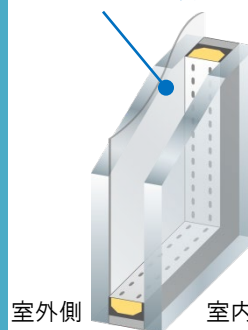


Low-E複層ガラス(遮熱タイプ)

太陽の熱線を約50%カット!!

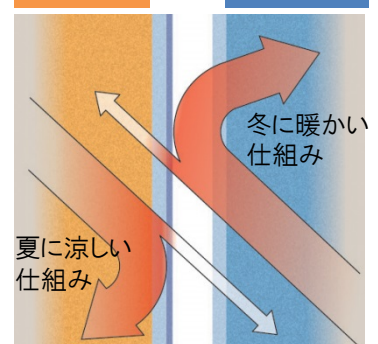
冷房効果を高め、西日対策や紫外線による
室内の色褪せも防止!!

Low-E金属膜



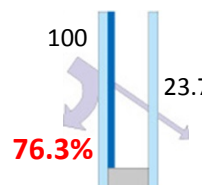
室外側

室内側

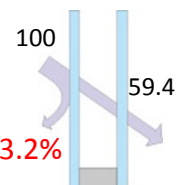


紫外線を76%カット!!

Low-E遮熱ブルー
(3mm+A12+3mm)



複層ガラス
(3mm+A12+3mm)



単板ガラス
(3mm)

